

「健康」と「安全」は、成長と改革を牽引する従業員のために。

富士フイルムマニュファクチャリング株式会社 鈴鹿事業所

業種：事務用機器等 製造業

従業員数：約 1,350名

所在地：鈴鹿市

令和4年度の具体的取組

- ① 健康経営® [7つの健康行動、従業員ヘルスリテラシーの向上] ※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
- ② 働く女性のためのライフプラン教育 [女性の健康増進、自治体との連携]
- ③ 禁煙(喫煙率の低減) [がん予防と保健指導、受動喫煙対策]
- ④ がん受診率の向上 [がん予防と治療のための受診勧奨・保健指導]
- ⑤ 職場改善のための管理職教育 [適切な働き方、教育機会の設定]

令和4年度の実績

- ① 健康的な生活習慣のすすめ「7つの健康行動」に基づき、認知度アンケート/事業所内掲示/IDカード貼付と健診待ち時間クイズ等、事業所各所での取組を通じて健康増進に向けた従業員の行動変容を促しています。
- ② 「産婦人科医から伝えたいライフプラン教育」は、就業/結婚/妊娠/復職/子育てといったライフステージの変化にあって婦人科がんを患う人数が減らない若年層を対象とした取組で、男性の参加も促すことで女性従業員の体調不良に際し職場全体で理解し支援できる環境を整えています。
- ③ 10年間に及ぶ禁煙への取組は、2020年の事業所全面禁煙達成後も継続、社長レター、管理職卒煙宣言、禁煙冊子の配布と保健指導により、2022年には喫煙率17.7%を達成(活動当初比20%減)しています。
- ④ 「がん検診の受診勧奨」では、がんが発見された後の「治療と就労の両立支援」として、[入院手術等の短期的な治療法]や[化学療法等の長期的な治療法]に至って伝えることで、従業員に「早期発見・早期治療の大切さ」を理解していただき、がん検診受診・精密検査受診を促しています。(2022年度受診率実績 胃がん92.5%,精密検査受診率100%)。
- ⑤ 職場改善を牽引する管理職には、ストレスチェックデータ、コミュニケーション指標や健康度アンケート、7つの健康行動アンケート、プレゼンティーズム/アブゼンティーズム結果について、多面的にアプローチする手法や読取り方について管理職研修を通じて伝えています。



今後の取組

- ワークエンゲージメント向上による働き甲斐の持てる職場環境の実現
- 受診勧奨と胃・大腸内視鏡検査推奨による早期発見/早期治癒の推進
- 睡眠時無呼吸症候群の検査と治療を通じた労働災害/通勤災害リスクの低減

従業員のワークエンゲージメント(仕事に対する、活力・熱意・没頭)を高める働きかけが、活力ある風土と従業員が安心して心身ともに健康で生き生きと働くことができる会社の運営につながると信じ、日々全力で取り組みます。